

城陵

第21号 特別号

100周年記念事業 1年延期のお知らせ

2023年・令和5年

10月8日

日曜日へ



100周年事業



花の木会館



リフォーム後



発行：岐阜県立恵那高等学校同窓会

発行責任者：阿部 伸一郎

編集・印刷： 株式会社 同窓会事務局

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 1023-1

TEL&FAX 0573-25-0253 HP <http://www.jyoryo.net/>

今秋に予定していた本校創立100周年記念事業は、 一年延期し、来年10月8日の日曜日に 開催することと致しました

平素、同窓会活動に対し多大なるご支援を賜っておりますこと感謝申し上げます。

さて、「まん延防止」によって延び延びとなっていた、100周年実行委員会を、今年初めてこの3月に開催いたしました。その席で、各委員会から今秋に予定している記念式典および、懇親会について、「果たして喜んで参加してもらえるのか」「今のままでは中途半端になりかねない」「なかなか思うように準備が進まない」「寄付金のお願いに行けていない」など等の意見が寄せられました。こうした意見をもとに、開催の延期を真剣に検討すべきとの結論に達しました。

そして後日、学校長を含め再度会議を開催致しました。開催を延期するか否かという重い問題に対し様々な意見が述べられましたが、最終的には、会長として「100年に一度のお祝い故、参加人数や形式を心配しながら開催するのではなく、晴れやかな気持ちでお祝いしたい」と、来年秋に一年延期するという苦渋の決断をさせて頂くことと致しました。

しかし、来年コロナが終息している保証はありません。また、その逆に今秋には、感染が落ち着いている可能性も排除できません。そんな不透明な中での決定故、いろいろなお不満やご批判もあろうことと存じます。

私共、実行委員会と致しましては、一年延期という決断をした以上、より盛大に100年という節目の年を祝うと共に、母校の更なる発展に寄与しうる記念事業にしようとする覚悟でおります。何とぞ、皆様方のご理解、ご協力を賜らんことをお願い申し上げます。

創立100周年記念事業実行委員会
会長 阿部伸一郎

「城陵」記念誌委員会からお知らせ！

創立100周年記念誌に掲載する内容は、「温故知新」をテーマに戦前を第一部、戦後を第二部として、「校誌恵華」「本校周年記念誌」「岐阜県教育委員会三十年の歩み」「岐阜県教育史」などを参考に、創立から100年の歩みを編集しています。

第一部では、旧制恵那中学校、恵那高等実科女学校、恵那女子高等学校の変遷を、新たに同窓生からの手記を集め編集しています。

第二部では、新制恵那高等学校と定時制課程を、三代にわたる校舎建設、二度の岐阜国体、理数科の新設、同

窓会各支部の活動などを掲載します。文豪島崎藤村から英語を習得し、随筆「千曲川のスケッチ」に登場する阿部栄之助初代校長、画家としても活躍した中川とも美術科教師も調査しました。またドクターXのモデルといわれている舘臓ガンの世界的権威である中尾昭公名古屋大学医学部名誉教授（高校18回）、芸能界で活躍する鈴木保奈美、藤原竜也を育て、蜷川幸雄監督とともに「リア王」を制作した鈴木基之ホリプロ専務（高校25回）など同窓生の活躍も掲載します。ご期待ください。

なお予約注文販売となりました。よろしく申し上げます。

式典委員会からお知らせ！

栄えある100周年の記念式典は恵那高体育館で挙げる予定です。100周年を迎えられた慶びを日頃よりお世話になっているご来賓方々を始め、長年教鞭を取って頂いた学校関係の皆様と現役高校生及びOB会員の集いの中

で開催します。記念すべき記念講演には東京大学副学長の関村直人教授（29回生）をお願いしています。感染対策を徹底しおごそかで安心した記念式典にご参加下さい。

懇親会委員会からお知らせ!

母校グラウンドにて大懇親会 笠置山をバックに花火を打ち上げます!

100周年の節目にふさわしい盛大な懇親会を企画しています。より多くの方にご参加いただきたく催しも盛り沢山です。懐かしい思い出を胸に、ぜひ母校に足をお運びください。

記念事業委員会からお知らせ!

花の木会館リフォーム工事完了 (同窓会施工分)

自習室として活用するための備品調達、Wi-Fi完備については岐阜県が行うリフォーム工事(令和4年度着工、竣工予定)の工程を見ながら実施します。

広報委員会からお知らせ!

『恵那高100周年記念事業実行委員会、広報委員会では、2023年の記念式典開催までの間、恵那高100周年公式ホームページの運営を中心に同窓生の皆様に楽しい情報をお届けしようと企画しています。』

- あなたの恵那高の思い出を漫画に!
あなたの高校時代のちょっと楽しい、ちょっと切ない思い出を漫画にして残します。
- あいつ、今なにしてる? OB・OGインタビュー
全国で活躍する同窓生をインタビューします。恵那高卒業生の今をお届けします。同窓生皆さんの思い出やあの人にインタビューしてほしいなど!どんどん募集しています!よろしくお祈りします!
- オンラインで寄付募集
公式ホームページから100周年の寄付ができます。
- 記念グッズの販売
記念バッチ、ステッカー、マスクを販売中!ただ今、100周年記念クラストシャツも制作中!
- 記念事業は今!
記念事業の状況をお知らせします。
- SNSで情報発信します。
LINE、Twitter、FacebookなどSNSで情報発信します。

財務委員会からお知らせ!

コロナ禍で寄付金のお願いに行き辛い状況が続き、大変苦戦を強いられています。

今後、当委員会が核となって募金活動の輪を広げて参る所存であります。何とぞ、同窓の皆様の一層のご支援を賜らんことをお願い申し上げます。

ゴルフ委員会からお知らせ!



ゴルフ委員会は「恵那高校創立100周年記念事業」を少しでも盛り上げ、一人でも多くの方に知っていただくために、3年前(2019年5月)に発足しました。そして年に2回のプレゴルフ大会を計画し、恵那峡CCの協力もあり、4月23日(土)で第6回目となります。

第1回目は20数名だった参加者も、回数を重ねるごとに参加者が増え、参加者名簿も300名近くになりました。

参加希望者の方は全員、参加していただきたいのですが、恵那峡CCのキャパもあり、4回大会からは定員を設け、先着順としています。ただ私たち担当者は、できる限り希望に添えるように、毎回、ゴルフ場とも協議を進めています。

本来ですと今年の9月17日(土)に「創立100周年記念ゴルフ大会」を盛大に行う予定でしたが、1年延期となったため、今後については、今年の秋と来年の春にプレ大会、そして来年の秋に盛大に創立記念ゴルフ大会を行いたいと計画中です。

また、**豪華な景品があるロングランコンペは、計画通り今年の7/1~8/31に恵那峡CCで開催します。**参加方法は、期間中に恵那峡CCでプレーした方なら誰でも参加できます。フロントにスコアーと参加料500円(その場で参加賞も貰えます)を提出するだけです。

追伸:「プレゴルフ大会」と「創立記念大会」において、ゴルフ好きな恵那高卒業生には、一人でも多く参加してほしいと願っています。我々担当者の力不足で十分な連絡が取れてない方が多くみえ、大変申し訳なく思っています。希望の方は、直接、恵那峡CCに伝えていただけると、案内のハガキを発送させていただきます。

美術展推進委員会からお知らせ!

恵那高等学校 創立100周年記念事業 同窓生美術展開催について

我々の母校恵那高等学校が創立100周年を迎えるにあたり、この機会に、広く同窓生に呼びかけて、出品を募り美術展を開催します。

人生の多感な時期を同じ学び舎で過ごし、恵那の風土から生まれた同窓生諸氏の作品は、未来を担う若者(在校生)への良きメッセージになります。

美術展に作品を出展されたい方は、期日までに参加作品

の題名と縦横の大きさとして作品の写真と自己紹介文書を送ってください。それにより作品集を作成します。

基本は美術展に自己搬入搬出になります。作品を送っていただく方の送料は自己負担となります。

出展作品は、日本画、洋画、版画、彫塑工芸、デザイン、書、写真などです。

同窓会あれこれ



高11回生最後の商業科卒業生です。令和2年に傘寿を迎えるにあたって記念同級会の開催を予定していましたが新型コロナ禍により、また遠方の方、体調不良の方もあり、開催が難しくなりました。そこで今回は紙面での同級会として文集を作成しました。

私たちは3年間組替えもなく過ごしましたので、大変近親感もあると思っております。

全員で51名でしたが、すでに17名の方が鬼籍に入られました。高校生活の思い出、卒業後の様子、家族の事、近況など、自由に書いて投稿していただきました。生存者34名中1名が返信無く残念でした。

(11回生 山本武美)



この1年間に、県レベルの大会などで優勝したり、全国大会に出場するなど、恵那高校の歴史に残る活躍をした生徒を同窓会が表彰するStudent of the Year。今年度は個人9名と1団体に授与されました。感染症予防のため全校生徒を前にしての表彰式は行わず、受賞者のみを校長室に集めて阿部同窓会長より賞状と副賞が渡されました。

■個人 馬井 風羽花

国民体育大会第42回東海ブロック大会 ポート競技 少年女子シングルスカル 優勝
第76回国民体育大会(三重とこわか国体) ポート競技 少年女子シングルスカル 出場資格保有(大会は中止)

安藤 光佳莉、大竹 宝良、加藤 沙彩、鈴木 結葉

第65回 岐阜県児童生徒科学作品展 最優秀賞 「環境に適応して変化するハナノキ」
第65回日本学生科学賞 出品

鈴木 望、渡辺 剛生

第16回エコノミクス甲子園 岐阜大会 優勝, 全国大会 出場

岩島 圭汰

全国高校生創作コンテスト2021(國學院大學・高校生新聞社主催) 短歌の部 入選

片田 ゆの

岐阜聖徳学園大学外国語学部主催 第5回英語レシテーション動画コンテスト 第4位

■団体 放送部

第56回岐阜県高等学校放送コンテスト ラジオドラマ部門 第2位
第68回NHK杯全国高校放送コンテストに出場



母校のトピック



【第73回城陵祭中止】



昨年から続くコロナ禍により昨年同様城陵祭は文化祭のみとし、体育祭は中止することが決まっていた。しかし、この夏休みに新型コロナ第5波が襲い掛かり、夏休み明けから9月12日まで学校はオンライン授業となったため、予定の期日に文化祭を実施することができなくなってしまった。それでも9月12日で解除されれば期日を延期してでも文化祭を実施したいという希望を持っていたが、その後1、2年生はオンライン授業が9月30日まで延長されたことにより、令和3年度の第73回城陵祭は中止となってしまった。生徒会執行部をはじめ全校生徒が城陵祭に向けて準備をしてきたが、城陵祭の歴史に残る残念な結果となってしまった。

【七夕】

生徒昇降口に七夕飾りの笹が飾られ、生徒が自由に願い事を書いた短冊を飾り付けました。もともとは茶華道部が七夕茶会に茶室に飾っていた短冊付きの竹を移動して生徒昇降口に飾っていましたが、他の生徒からも願いを書きたいとの要望があり、再度大きな竹と短冊を用意したところ、218人もの願い事が集まりました。「早くコロナが終わりますように。」「城陵祭がやりたい。」「第一志望現役合格」など、思い思いの願いが書かれた短冊が飾り付けられました。コロナ禍のこんな時代だからこそ、日本の伝統行事である七夕や、四季折々に巡らされる風情ある事象で心癒されるひと時を大切にしたいと思いました。



【遠足(校外研修)】

例年6月の最終週に2年生が修学旅行に出かけ、その間の1日に1、3年生の遠足(校外研修)が実施されていたが、昨年来の新型コロナにより修学旅行は中止され、2年生も1、3年生と同様に日帰りの校外研修となった。しかし、それさえも延期となり結局夏休み直前の7月26日に3学年それぞれの行き先へ研修に出かけた。



1年生は明治村、2年生はナガシマスパーランドへ。3年生は例年なら京都へ行き北野天満宮で合格祈願するところを、近場ということで彦根市へ出かけた。夏本番の暑さの中、感染症対策も万全にしたうえでの研修となったが、生徒たちは普段の学校生活では味わえない体験を通して、友人との交流や各地の文化歴史といった多くのことを学んだ1日となった。



スーパー・インクワイアリー・ハイスクール事業

岐阜県への愛着を深める「ふるさと教育」をさらに充実し、ICTを活用して生徒が教科・科目の枠を超えた課題の解決に必要な情報収集や分析を行う協働的・探究的な学習（STEAM教育）を展開することを目的に、この1年間、県の指定を受けて郷土愛と起業家精神の喚起による持続可能なまちづくりの探究に取り組んできた。



・1年生総合探究「地域の良さを形にしよう」

1年生総合的な探究の時間に、「地域の売り」をグループで研究しデザイン化した。平面上のデザイン案を3Dプリンターにてプリントアウトし模型を作成した。制作物をバロー恵那店2階の恵那中央出張所（えなえーる）に展示させていただき市民に公開した。

・恵那サマースクール2021「起業家に学ぼう」

地元で活躍する起業家4名と学芸員、デザイナーの講話を聴いた上で、「今後あると良いと思われるもの」を考え、デザインをまとめた。

・Web-enabled seminar

Web会議システムを活用し、吉村 征彦氏（京都大学高等研究院物質細胞統合システム拠点特定助教）、清水 征孝氏（全日本蘭協会理事・ラン栽培家）など、各界で活躍する方を講師として探究の姿勢や研究者の思いや考えに触れることで、モチベーションや科学的リテラシーの向上を目的として実施した。全9回の実施で、のべ130名の生徒が参加した。

全事業を通して、生徒の発想力は素晴らしいということを再確認した。今事業は1年で終了するが、今後も総合的な探究の時間や課外活動を通して、持続可能なまちづくりに向けた郷土愛と起業家精神を継続的に喚起していく。

令和3年度卒業生の主な合格大学

2022.3.29現在

令和4年度大学入試		国公立大学 102名 合格!	
京都大学	2名 合格	筑波大学	3名 合格
東京工業大学	合格	岐阜大学	14名 合格
名古屋大学	4名 合格	神戸大学	合格
早稲田大学	7名 合格	慶應義塾大学	合格
上智大学	2名 合格	明治大学	9名 合格
同志社大学	2名 合格	立命館大学	8名 合格

合格した主な大学

京都大学	総合人間学部	1名	名古屋大学	工学部・物理工	1名
京都大学	工学部・物理工	1名	名古屋大学	医学部・保健学・放射線技術科学	1名
東京工業大学	工学院	1名	神戸大学	法学部・法律	1名
筑波大学	人文文化学部・日本語日本文化	1名	早稲田大学	文学部・文学	1名
筑波大学	生命環境学部・生物資源	1名	早稲田大学	国際教養学部	1名
筑波大学	人間学部・教育	1名	慶應義塾大学	理工学部・学問D	1名
岐阜大学	医学部・医学科	2名	同志社大学	法学部・法律	1名
名古屋大学	文学部・人文	1名	立命館大学	薬学部・創薬科学	1名
名古屋大学	工学部・化学生命工	1名			

合格者数（延べ人数）

国公立四大	102名（過年度生11名）	私立四大	383名
短期大学	2名	専門学校	7名
就職・その他	20名		

木俣健二基金 「恵那地球塾」令和3年度の活動報告

留学支援制度

- 2月16日 第3期生認定認証式
長期留学3名、短期留学3名の計5名に阿部同窓会長より認定証が授与されました。
- 3月23日 短期プログラム実施中止
短期留学予定先のオーストラリア・ニュージーランドは、新型コロナ感染拡大防止のため海外渡航者の入国制限が実施され、残念ながら短期留学プログラムは中止となりました。
- 8月25日 3名の生徒が長期留学先のアメリカ合衆国へ向けて出発しました。
- 10月19日 第4期生募集説明会
- 11月27日 第1回選考試験 ELITiS 英語力判定テスト実施
11月1日の締め切りまでに7名の応募があり、第1回目の選考試験が行われました。
- 12月25日～27日 エンパワーメントプログラム
30名の1・2年生と6名の外国人留学生、講師が参加し、国際問題、SDGs、思考方法などをテーマにグループ討議が行われました。



グローバル探究プログラム

令和3年度より恵那地球塾の新事業として「グローバル探究プログラム」がスタートしました。これは、SSH・総合探究・国際教育の活動を統合的に、また発展的・戦略的に行う必要性から、委託団体ISAと共同開発したもので、グローバルな視点をもって地域に貢献する考え方を学ぶことを目的としています。恵那高校がこれまで「総合的な探究の時間」において取り組んできた地域についての学習を発展させる活動の一つに位置付けられています。

開催日：8月2～4日、10日の4日間
会場：恵那高校会議室
参加者：1年生21名、2年生9名、3年生1名
全体講師：木本健一郎 (STEEEM教育アドバイザー)
アメリカ側講師：Mr.Shunsuke Matsuoka (General Prognostics)
アメリカ側アドバイザー：Rakuten USA, Inc駐在の日本人スタッフ3名

内容：第1日目～3日目

「効果的な意見の伝え方」、「地域貢献プロジェクト」、「デザイン思考の方法」、「SDG'Sと社会のつながり」などの講義を受け、地域の課題に効果的に取り組む準備をしました。また「企業家として関わった社会貢献プロジェクトの取り組み」について、アメリカ合衆国と会議システムで結び講義を受けました。

第4日目

7グループ(4～5人)に分かれて、東濃地区が抱える問題をとりあげ、研究成果を1グループ5分間で発表しました。Rakuten USA, Incで活躍する3名の日本人が、会議システムを通じて、生徒の発表を評価しました。世界の第1線で培った視野と経験に基づき、高校生独自の発想の良さを取り上げ、実際に行う想定でアドバイスを加えました。

各グループのテーマと概要は以下の通りです。

- ①「トマknow」
桃太郎(トマトの商品名)を全国に、世界に、発信。 ※中津川産のトマトをさらに広める
- ②「段ボールクラスター」
段ボールでエコグッズや防災グッズを作成して恵那をアピール。
恵那市の段ボール生産量が全国有数のため、知名度を上げたい。
- ③「東濃farmers」
遊休農地を活用し、農業を広める地域活性化プラン。
- ④「nokaべん」
交通の便が悪い地域の新しい交通システムを考案。
- ⑤「TONOYA」
東濃地区の魅力を発信する店の出店計画。
- ⑥「そうや、東濃へ行こ～あなたと和菓子と檜と」
和菓子と檜で東濃の魅力を発信。
- ⑦「恵那まるけ栗きんとん」
恵那の栗農家を増やす農業遠隔操作アプリの開発プラン。



2022 温故知新！ 恵那高創立100周年

SHIFT CHANGE!!



100th Anniv.
Ena High School

2022年！ 母校！ 恵那高が創立100周年を迎えます。
新たな時代へ、シフトチェンジ。

2022年、岐阜県立恵那高等学校は100周年を迎えます。

大正11年の恵那中学校設立から現在に

至るまでに輩出した3万にならんとする同窓生が、全国各地で活躍しております。

来る令和4年、秋に行われる予定の100周年記念事業開催に向けて、

その準備が着々と進められています。

大正14年
恵那実科
女学校

昭和12年
恵那高等実科
女学校

昭和23年
恵那女子
高等学校

昭和45年
理数科設置

大正11年
恵那中学校

昭和23年4月
恵那高等学校

平成11年
定時制
廃止

全国の恵那高同窓生のみなさま！ 創立100周年 を記念する各事業に温かいご寄付お待ちしております！

創立100周年の
寄付はこちらから！



創立100周年に向けて
地元から発信をお願いします！
ぜひ、ご覧ください！！

「城陵会」
恵那高同窓会
ホームページ開設！



「城陵会」
恵那高同窓会
LINE 開設！



恵那高校100周年
Twitter更新中！
@Ena_hs_100



YouTube
恵那高校の様子
2019年3月9日



記念グッズの
購入はこちらから！



恵那高 100周年記念事業予定

2022年	春頃	100周年記念事業 花の木会館リニューアル
	5月	同窓会総会及び100周年PR事業 5月21日(土) 開催予定
	9月	100周年記念講演・記念パーティー 開催予定/会場: 恵那高等学校
2023年	5月	創立から一世紀の歩みを記載した 100周年記念誌「一世紀の歩み」を発刊予定

後日決定

100周年
グッズも
販売中!!



「恵那高校創立100周年記念」
特設サイト！ 最新情報はこちらからチェック!!



恵那高の思い出のエピソード、
OB・OGにインタビューしたい方 募集中!!

募集1

あなたの恵那高の思い出を
漫画に！
城陵祭、授業、部活、放課後...
懐かしい恵那高での思い出を「漫画」に！



募集2

あいつ、今なにしてる？
OB・OG インタビュー！
地元で、日本で、世界で活躍する
OBOGにインタビュー！「このOBOGに
インタビューして欲しい！」という口コミも募集中です！



※記念事業の実施については予定が変更する可能性があります。